

# 丸森町復旧・復興計画の 策定にあたって



令和元年東日本台風により、犠牲となられました方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、発災以降、自衛隊、警察、消防をはじめ、国や宮城県、県内外の自治体、さらには企業や団体、災害ボランティアなど多くの皆様から温かい御支援をお寄せいただいておりますことに対しまして、丸森町民を代表し、心から厚く感謝を申し上げます。

令和元年10月12日に襲来した台風は、町民の尊い命を奪うとともに、わたしたちのふるさと丸森に甚大な被害をもたらす町政史上最悪の出来事となりました。

町では、被災された方々が一日も早く日常生活を取り戻し、夢と希望が持てるまちを再生すること、そして美しい風景と連綿と続く文化や営みを次代につないでいくことが私たちの使命であり、町民が一丸となって新たなまちづくりに向けて立ち上がる必要があると考えております。

このため、復興に向けたビジョンを『共に立ち上がろう 次代につなぐ新たな丸森づくり』とし、誰一人取り残さない、より良い復興の実現に向け、その道筋をお示しする、「丸森町復旧・復興計画」を策定いたしました。

本計画の策定に当たっては、まちづくり懇談会や住民意向調査、パブリックコメントなどの実施によって幅広く頂戴した御意見等を踏まえて検討を進め、町民や学識経験者などで構成する復興推進委員会での協議、及び町議会との議論を通じ、住民の意向に寄り添った計画とすることに努めました。

復旧・復興の道は緒に就いたばかりではありますが、町民の皆様の復興にかける思いを糧とし、この未曾有の災害に負けることなく、町民と行政の協働のもと、必ずや復興を成し遂げてまいりますので、引き続き皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年6月

丸森町長 保科郷雄